

■コンソーシアムの活動

2009年度第1回コンソーシアム運営協議会の報告（6月12日 於千葉大学）

1. 今年度事業計画の確認
2. 教養教育の共通・開放科目
 - 1) 「NPO インターンシップ」の提案：2010年度からの科目導入に向け持ち帰って検討する。
 - 2) 千葉大との単位互換協定の実施に関する作業工程：「開放科目」、単位認定手続きほか。
3. 4大学コンソーシアム公開市民講座の開催計画
日時：9月27日（日）午後1時～4時半
場所：千葉大学けやき会館大ホール
第1部 パネルディスカッション「日本へのまなざし・日本からのまなざし」
第2部 講演：ちばの国際化とインバウンド観光の振興に向けて
4. 今年度コンソーシアム予算の執行
全体予算7,400万円、敬愛大学の分担1,110万円。振り込みは四半期毎。
5. 運営協議会の予定、開催校
9月16日：神田外語大、11月：城西国際大、2010年1月：敬愛大学

*6月30日（火）コンソーシアム支援委員会を開催し、今年度の本学事業計画を協議する予定。

■moodle が導入されました！

敬愛大学では e-ラーニングシステム moodle を導入しました。moodle は、授業の資料配布や学習管理などに利用できるオープンソースシステムです。コンソーシアム4大学で共通して導入し、共通科目の受講や単位互換制度の実施に向けて、シラバスや教材の共有化を行います。コンソーシアムの HP トップページに moodle へのリンク用バナーを設置しましたので、ご利用下さい。
URL : www.u-keiai.ac.jp/consortium/index.html

■moodle 説明会を開催中

先生方を対象に moodle の使用方法について説明会を開催しています。毎週火曜・木曜日の12:15～12:45、3号館5階CALL教室にお集まりください。

【各回の説明内容】

- 6月9日、11日：第1回「ログイン方法、アカウント登録」
- 6月18日、23日：第2回「シラバス掲載方法」
- 6月25日、30日：第3回「教材アップロード方法」
- 7月2日、7日：第4回「掲示板の作成・管理方法」



* 7月23日午前、28日午後に、第1回～第4回の内容をまとめて説明します。

各回の説明会用資料は moodle 上にアップしてあります。7月23、28日の開催時刻は、後ほど改めてご案内いたします。さらに詳しい情報は下記にお問い合わせください。

【敬愛大学 戦略的大学連携支援事業コンソーシアム支援委員会】

特任教員 石橋嘉一 (y-ishibashi@u-keiai.ac.jp) ・望月由紀 (y-mochizuki@u-keiai.ac.jp)

研究室：3号館613号室 内線(1520) 722号室 内線(1737)

■講演会の報告

主題：「moodle でコミュニケーション中心の e-learning を実現— 事例と3つのポイント —」

講師：松田 岳士 先生 (青山学院大学 客員准教授)

報告：2009年5月26日(火)に、敬愛大学コンソーシアム第3回FDがCALL教室で開催されました。

本講演会は、戦略的大学連携支援事業「ユニバーサルコミュニケーションのための教養教育に向けた千葉圏域コンソーシアム」において、e-learningによる大学間連携授業の構築を目指す目的で開催されたものです。

本講演会では、大学での授業支援システムとして普及している「moodle」がテーマに掲げられました。講師には、日本のe-learning研究で著名な松田岳士先生(青山学院大学)をお迎えし、e-learningを授業で活用する際に配慮すべき点や、効果的な運用に向けてのアドバイスをお願いしました。

講演の要旨は、e-learning導入に関する3つのポイントで、それらは、

1. eラーニングのメリットばかりでなく、デメリットにも注意して、自分の授業の効率化に使う
2. 学生にモチベーションを持ってもらうため、コミュニケーションを工夫する
3. コミュニケーションに適した種類の e-learning のシステムを使って、学習活動の中にコミュニケーションを組み込む

ということでした。これらのポイントを押さえることで、学習の個別化、学習者中心の学習活動の展開、コミュニケーションの促進、利便性の向上が期待でき、効果的で効率的な授業設計・運営ができるとのアドバイスをいただきました。

■次回講演会のお知らせ

主題：**ICT 活用教育と著作権**

講師：尾崎 史郎 先生 (放送大学 ICT活用・遠隔教育センター 教授)

日時：2009年7月7日(火)、16:45~18:00

場所：3号館3701室(予定)

敬愛大学コンソーシアム第4回FDが開催されます。

講師には、ICT活用教育の著作権研究の第一人者である尾崎史郎先生(放送大学教授)を招聘し、教材をe-learning化する際の著作権問題についてお話いただきます。

- ・市販の教科書から抜粋した問題集をweb上に掲載してもいいのか？
- ・新聞記事をコピーしたものをWeb上に掲載して、授業用の予習に使用していいのか？

そのような教育上の著作権問題についての疑問を解決できる貴重な機会ですので、是非ともご参加願います。詳細は後日チラシを配布させていただきます。